Canon

レーザビームプリンタ

Satera LBP3000

設置時にお読みください

ステップ 1 プリンタを箱から取り出して、設置します P. 6

ステップ 2 トナーカートリッジをセットします P. 9

ステップ 3 電源コードとアース線を接続します P. 13

ステップ 4 用紙をセットします P. 15

ステップ 5 コンピュータと接続し、ソフトウェアをインストールします P. 22

CAPT
Canon Advanced Printing Technology

最初にお読みください。

このたびはキヤノン LBP3000をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

はじめに

取扱説明書について

本プリンタの CD-ROM には、取扱説明書の電子マニュアル（PDF）が収められています。
CD-ROM をお使いになる前に、本書の「CD-ROM について」（→P.34）を参照してください。

■ 設置時にお読みください（本書）： Manual_1.pdf
本プリンタを設置して印刷ができるようにするまでの準備のしかたについて説明しています。

■ ユーザーズガイド ： Manual_2.pdf
印刷のしかた、日常のお手入れ、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。

■ Macintosh 用プリンタドライバ　オンラインマニュアル
Macintosh に本プリンタを接続して使用するときの印刷のしかた、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。

このマークが付いているガイドは、製品に同梱されている紙マニュアルです。

このマークが付いているガイドは、CD-ROM に収められている PDF マニュアルです。

PDF マニュアルは、以下の方法でご覧いただけます。

■ Windows をお使いの場合
PDF マニュアルは、「CD-ROM Setup」からご覧いただけます。（→CD-ROM Setup について：P.34）また、マークの横に記載しているファイル名（Manual_1.pdf など）は CD-ROM の「Manuals」フォルダに収められている PDF マニュアルのファイル名です。

■ Macintosh をお使いの場合
CD-ROM アイコン → ［Manuals］の順にダブルクリックし、「設置時にお読みください.pdf」、「ユーザーズガイド.pdf」のいずれかをダブルクリックします。
「オンラインマニュアル」は CD-ROM の［プリンタドライバ MacOS9］フォルダまたは［プリンタドライバ MacOSX］フォルダに収められています。

重要

- 付属の CD-ROM によっては、Macintosh 用のプリンタドライバや取扱説明書が同梱されていない場合があります。付属の CD-ROM に、Macintosh 用のプリンタドライバや取扱説明書が同梱されていない場合は、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）からダウンロードしてください。
- PDF 形式のマニュアルを表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。ご使用のシステムに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

マークについて

本書では、安全のためにお守りいただきたいことや取り扱い上の制限・注意などの説明に、下記のマークを付けています。

警告　取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

注意　取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

重要　操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。誤った操作によるトラブルを防ぐために、必ずお読みください。

メモ　操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版：	Windows 98
Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版：	Windows Me
Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版：	Windows 2000
Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版：	Windows XP
Microsoft® Windows Server™ 2003 operating system 日本語版：	Windows Server 2003
Microsoft® Windows® operating system：	Windows

商標について

Canon、Canon ロゴ、LBP は、キヤノン株式会社の商標です。

FontComposer、FontGallery は、キヤノン株式会社の日本における登録商標です。

Adobe、Adobe Acrobat、Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

Apple、Macintosh、Mac OS、TrueType は米国 Apple Computer Inc. の商標です。

IBM、PowerPC は、米国 International Business Machines Corporation の商標です。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国および他の国における登録商標です。

その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

環境について

設置環境

本プリンタを安全かつ快適にご使用いただくために、以下の条件を満たした場所に設置してください。

重要　本プリンタを設置する前に、「安全にお使いいただくために」（→ ユーザーズガイド）を必ずお読みください。

●電源電圧は以下の範囲内でお使いください。

AC100V ± 10%

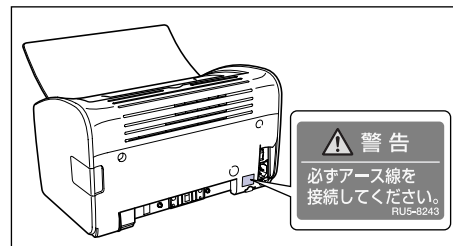
50 / 60Hz ± 2Hz

●本プリンタの最大消費電力は 450W 以下です。電気的なノイズや許容範囲を超える電源電圧の降下は、本プリンタだけでなく、コンピュータ本体の誤作動やデータ消失の原因になることがあります。

●電源を接続するときは、次の事項をお守りください。

- 必ず 15A 以上の電源コンセントに、プリンタの電源を接続してください。
- アース線を接続してください。

お使いの電源について不明な点があれば、ご契約の電力会社またはお近くの電気店などにご相談ください。

警告　アース線を接続してください。アース線を接続しないで万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。

●温度、湿度が以下の範囲内の場所でご使用ください。

周囲温度：10 ～ 32.5°C

周囲湿度：20 ～ 80%RH（結露しないこと）

重要　次のような場合は、プリンタ内部に水滴が生じる（結露）ことがあります。本プリンタを周囲の温度や湿度に慣らすために、1 時間以上放置してからご使用ください。プリンタ内部に水滴が生じると、用紙の搬送に不具合が起こり、紙づまりやプリンタの故障、動作不良となることがあります。

- 本プリンタが設置されている部屋を急激に暖めた場合
- 本プリンタを温度や湿度が低い場所から高い場所へ移動させた場合

メモ　超音波加湿器をご使用のお客様へ

超音波加湿器をご使用の際に、水道水や井戸水をご使用になりますと、水中の不純物が大気中に放出され、プリンタの内部に付着して画像不良の原因となります。ご使用の際には、純水など不純物を含まない水のご使用をおすすめします。

●本プリンタは、次のような場所に設置してください。

- 十分なスペースが確保できる場所
- 風通しがよい場所
- 平坦で水平な場所
- 本プリンタの質量に耐えられる十分な強度のある場所

警告　アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が製品内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。

注意　• 本プリンタを次のような場所に設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。

- 湿気やほこりの多い場所
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所

・雨や雪が降りかかるような場所
・水道の蛇口付近などの水気のある場所
・直射日光のあたる場所
・高温になる場所
・火気に近い場所

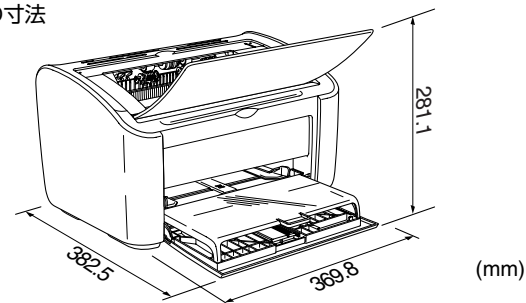
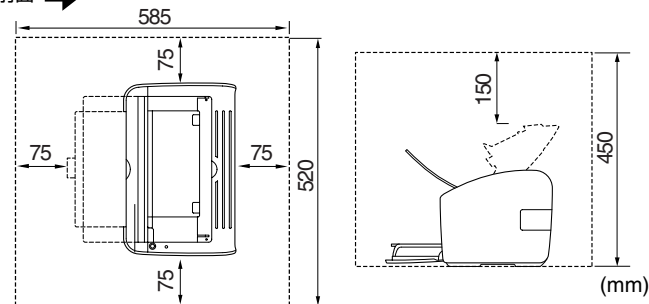
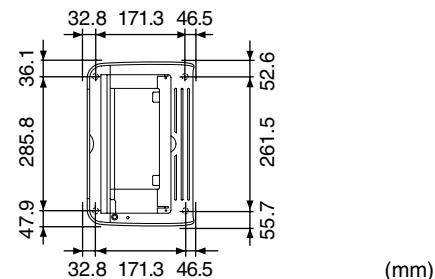
- ぐらついた台の上や傾いた所などの不安定な場所、振動の多い場所に設置しないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。

重要

本プリンタは次のような場所に設置しないでください。故障の原因となることがあります。

・急激な温度変化や湿度変化がある場所や結露の発生する場所
・風通しの悪い場所
・磁気や電磁波を発生する機器の近く
・実験室など、化学反応を起こすような場所
・空気中に、塩分やアンモニアガスなどの腐食性または毒性のガスを含んでいるような場所
・本プリンタの質量で歪んだり、沈む可能性のある場所（じゅうたん、畳などの上）

設置スペース

本プリンタの周囲には、次のような空間を確保し、本プリンタの質量に耐えられる場所を選んで設置してください。各部の寸法、および周囲に必要な寸法、足の位置は次のようになっています。

システム環境（Windows の場合）

OS ソフトウェア環境

・Microsoft Windows 98 日本語版
・Microsoft Windows Me 日本語版
・Microsoft Windows 2000 Server/Professional 日本語版
・Microsoft Windows XP Professional/Home Edition 日本語版
・Microsoft Windows Server 2003 日本語版
（32 ビットプロセッサバージョンのみ）

重要　日本語以外の OS には対応していません。

動作環境

	Windows 98/Me	Windows 2000/XP/Server 2003
CPU	Pentium II 300MHz以上	Pentium II 300MHz以上
メモリ（RAM）*	64MB以上	128MB以上
ハードディスク	30MB以上	Windows 2000：60MB以上. Windows XP/Server 2003：70MB以上

（IBM-PC互換機）

* お使いのコンピュータのシステム構成や使用するアプリケーションにより実際に使用できるメモリ容量が異なるため、上記の環境はどんな場合でも印字を保証するものではありません。

推奨環境

	Windows 98/Me	Windows 2000/XP/Server 2003
CPU	Pentium III 600MHz以上	Pentium III 600MHz以上
メモリ（RAM）	128MB以上	256MB以上

インタフェース環境

・Windows 98/Me：USB Full-Speed（USB1.1 相当）
・Windows 2000/XP/Server 2003：USB 2.0 Hi-Speed/USB Full-Speed（USB1.1 相当）

メモ
- サウンドをお使いになる場合は、PC 音源（および PCM 音源のドライバ）が組み込まれている必要があります。PC スピーカドライバ（speaker.drv など）はお使いにならないでください。
- 本プリンタは、双方向通信を行います。片方向通信のプリントサーバやUSB ハブ・切替器等を使用しての接続は、動作確認を行っておりませんので動作保証はできません。

システム環境（Macintosh の場合）

OS ソフトウェア環境

・Mac OS 9
・Mac OS X（ネイティブ）

重要　付属のCD-ROM によっては、Macintosh用のプリンタドライバが同梱されていない場合があります。付属の CD-ROM に、Macintosh 用のプリンタドライバが同梱されていない場合は、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）からダウンロードしてください。

メモ
- OSソフトウェア環境の詳細については、付属のCD-ROMの以下のフォルダに収録されている「お読みください」を参照してください。（プリンタドライバをキヤノンホームページからダウンロードした場合も、同様のフォルダに収録されています。）
  ・Mac OS 9：［プリンタドライバ MacOS9］フォルダ
  ・Mac OS X：［プリンタドライバ MacOSX］フォルダ
- 最新のプリンタドライバは、キヤノンホームページより入手することができます。
- Mac OS X の Classic 環境には対応していません。
- 日本語版以外の Mac OS には対応していません。

インタフェース環境

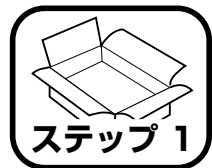
・USB：USB 2.0 High-Speed（Mac OS X 10.3.3 以降のみ）/
USB Full-Speed（USB1.1 相当）

メモ　本プリンタは、双方向通信を行います。片方向通信のUSB ハブ・切替器等を使用しての接続は、動作確認を行っておりませんので動作保証はできません。

動作コンピュータ環境

・USB ポートを標準で搭載する機種

ハードディスク／メモリ

・上記 OS が十分に動作する容量

プリンタを箱から取り出して、設置します

パッケージの内容を確認する

プリンタを設置する前に、パッケージに次のものがすべて揃っているかどうかを確認してください。万一不足しているものや破損しているものがあった場合には、お買い求めの販売店までご連絡ください。

□プリンタ本体

□CD-ROM
「LBP3000 User Software」
- CAPT(Canon Advanced Printing Technology)ソフトウェア
- USBクラスドライバ
- FontGallery
- 設置時にお読みください（本書）
- ユーザーズガイド
- オンラインマニュアル（Macintoshのみ）
- CAPT Windows ファイアウォールユーティリティ

□電源コード

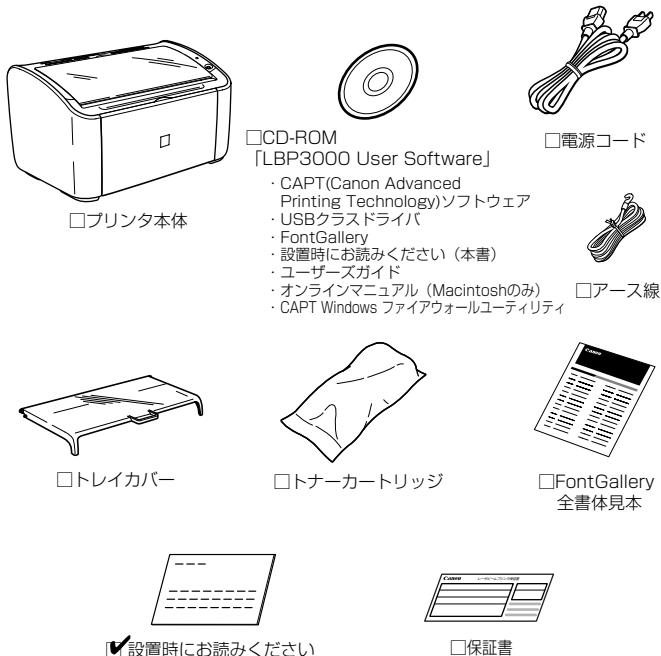
□アース線

□トレイカバー

□トナーカートリッジ

□FontGallery
全書体見本

☑設置時にお読みください

□保証書

メモ
- 同梱されているトナーカートリッジは、交換用のトナーカートリッジとは異なります。交換用のトナーカートリッジをご購入する際は、ユーザーズガイド「第5 章 日常のメンテナンス」を参照してください。

- 本プリンタには USB ケーブルは付属していません。お使いのコンピュータに合わせてご用意ください。

設置場所に運ぶ

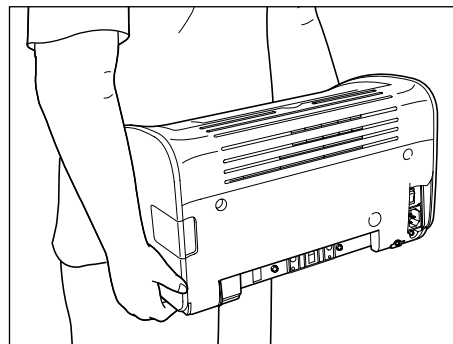
設置場所が確保できたら、本プリンタをパッケージから取り出し、設置場所へ運びます。

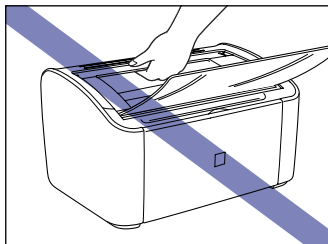
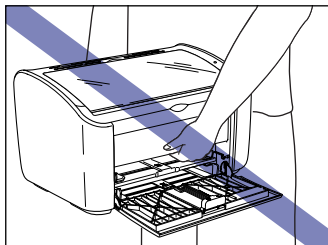
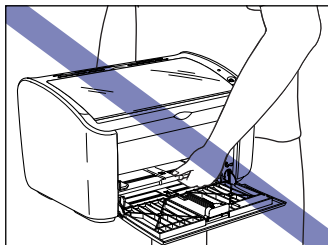
重要
- 本プリンタを設置する場合は、本体の質量に耐えられる机などに設置してください。
- 本プリンタの質量で歪んだり、沈む可能性のある場所（じゅうたん、畳などの上）には設置しないでください。

1 **プリンタ本体をパッケージから取り出します。**

重要
プリンタ本体の取り出し作業は、周囲に十分なスペースがある広い場所で行ってください。

2 **プリンタ本体を設置場所へ運びます。**

図のように本体両側面に手を掛けて、両手でしっかり持ってください。

注意
- 本プリンタは、トナーカートリッジ、トレイカバーを取り付けていない状態で約 5.6kg あります。腰などを痛めないように注意して持ち運んでください。

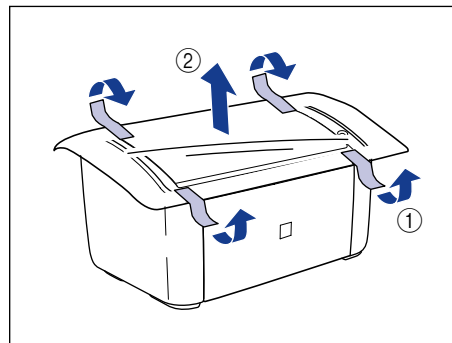
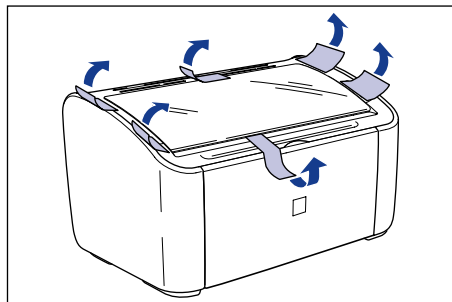
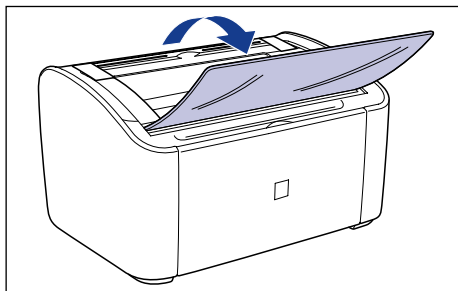
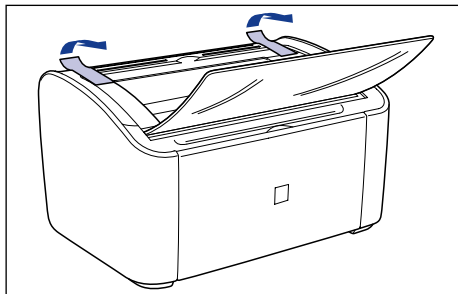
- 絶対に給紙トレイや手差しトレイ、排紙口など、指定された以外の部分を持たないでください。落としてけがの原因になることがあります。

3 設置場所にゆっくりとおろします。

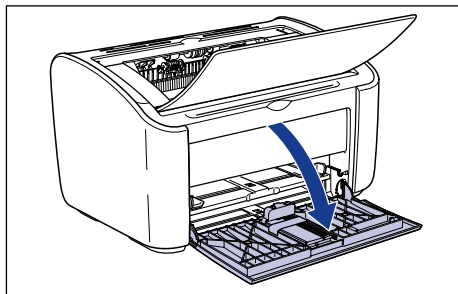
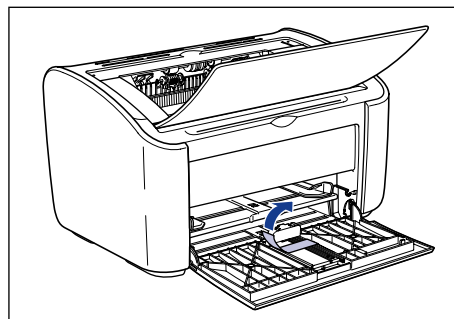
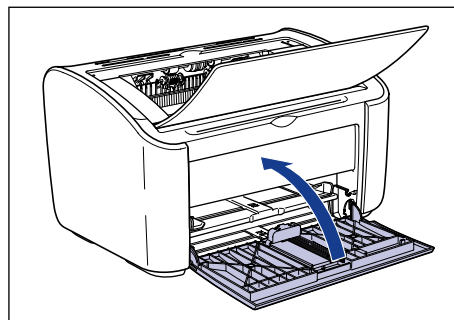
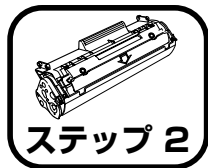
注意 プリンタはゆっくりと慎重におろしてください。手などを挟むと、けがの原因になることがあります。

重要 設置場所には、ケーブルの接続を行うためのスペースを確保しておいてください。

梱包材を取り外す

本プリンタには、輸送時の振動や衝撃から装置を守るために、テープが取り付けられています。設置場所へ運んだら、これらのテープを取り外してください。

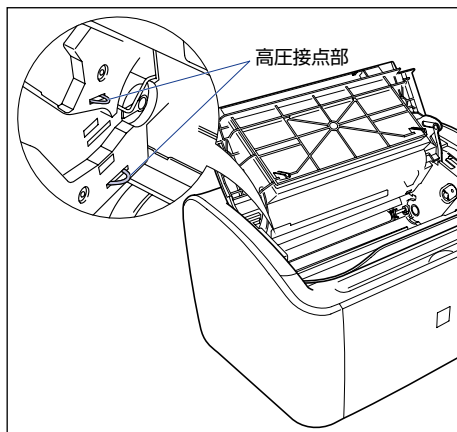
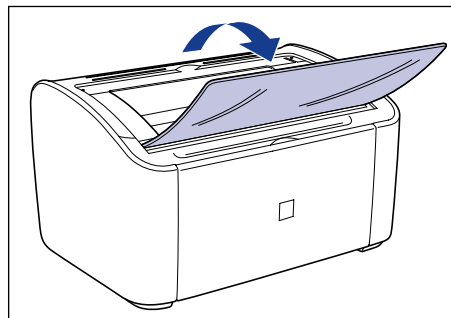
1 プリンタの前後の4箇所に貼られているテープをはがして①、保護シートを取り外します②。

2 プリンタに貼られている以下のテープ（6箇所）を取り外します。

3 排紙トレイを開けます。

4 プリンタに貼られている以下のテープ（2箇所）を取り外します。

5 給紙トレイを開けます。

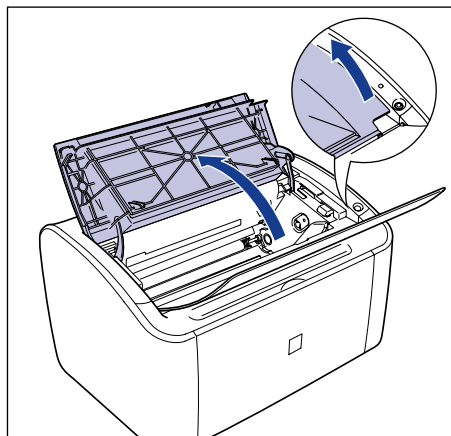
給紙トレイはプリンタ中央の溝に手を入れて開けます。

6 後端の用紙ガイドを止めているテープを取り外します。

7 給紙トレイを閉めます。

トナーカートリッジをセットします

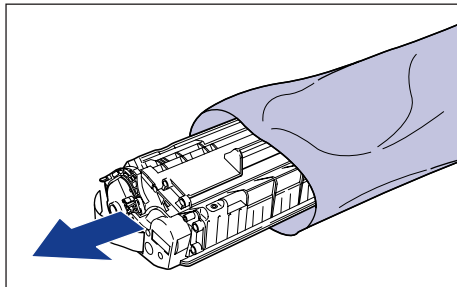
トナーカートリッジの取り扱いについては、ユーザーズガイド「第５章 日常のメンテナンス」を参照してください。

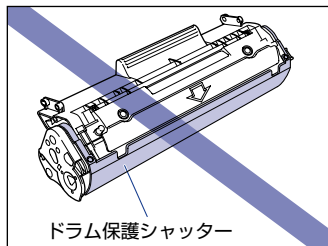
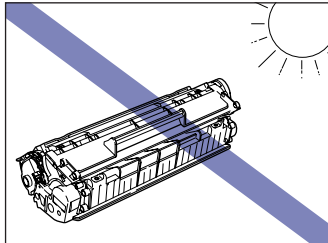
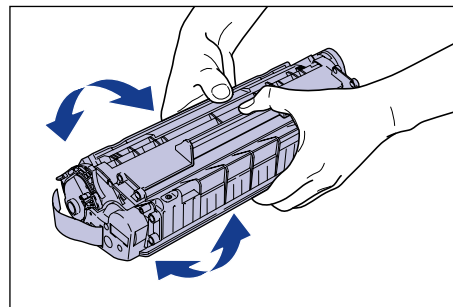
警告 トナーカートリッジから微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカーをご使用の方は、異常を感じたらトナーカートリッジから離れてください。すぐに、医師にご相談ください。

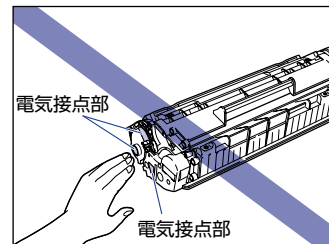
注意 トナーで衣服や手を汚さないように注意してください。衣服や手が汚れた場合は、直ちに水で洗い流してください。温水で洗うとトナーが定着し、汚れがとれなくなることがあります。

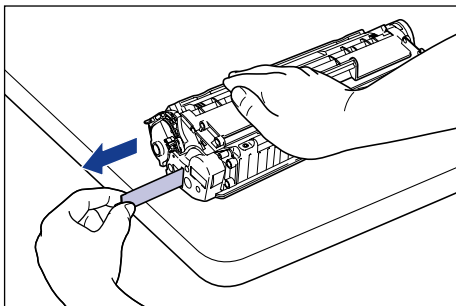
重要 上カバー内部の高圧接点部には、絶対に触れないでください。プリンタが破損する恐れがあります。

1 排紙トレイを開けます。

2 上カバーを開けます。

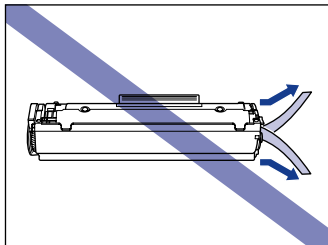
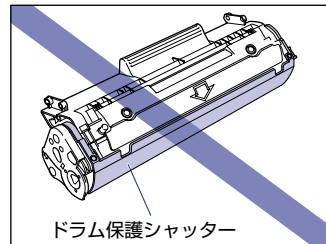
上カバーは右側にある溝を持って、止まるまでいっぱいに開けます。

3 トナーカートリッジを保護袋から取り出します。

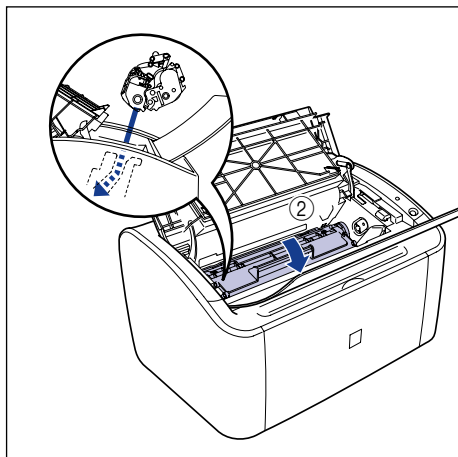
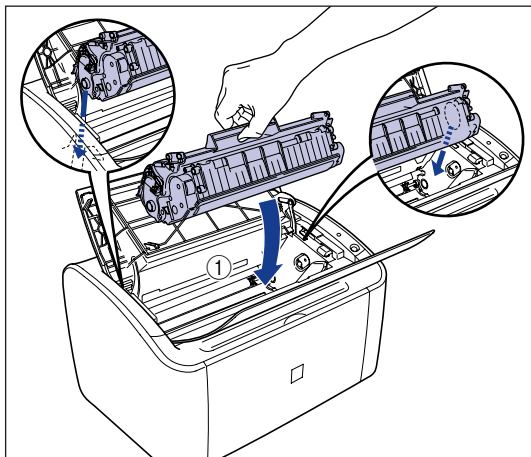
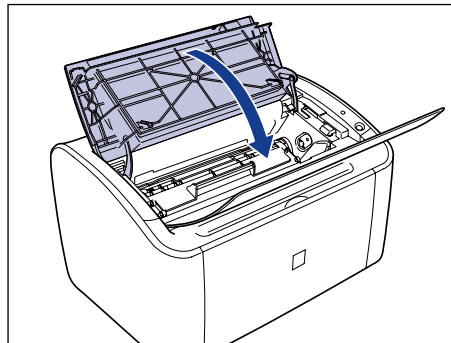
保護袋はトナーカートリッジを傷つけないように、はさみなどで切って開けます。

重要

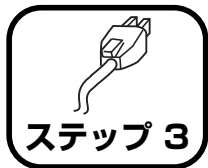
- トナーカートリッジが入っていた保護袋は、捨てずに保管しておいてください。プリンタのメンテナンスなど、トナーカートリッジを取り出すときに必要になります。
- 内部のドラムを手で触れたり、傷を付けたりすると、印字品質が低下します。絶対に手で触れたり、ドラム保護シャッターを開けないでください。また、指示された以外の部分は、持ったり、触れたりしないでください。故障の原因になることがあります。

- トナーカートリッジは、絶対に直射日光や強い光に当てないでください。

4 トナーカートリッジを図のように持ち、ゆっくりと５～６回振って、内部のトナーを均一にならします。

重要

- トナーが均一でないと、印字品質が低下します。この操作は必ず行ってください。
- トナーカートリッジはゆっくり振ってください。ゆっくり振らないとトナーがこぼれることがあります。
- 電気接点部やセンサーなど指定された以外の部分は、持ったり、触れたりしないでください。故障の原因になります。

5 トナーカートリッジを平らな場所に置き、トナーカートリッジを押さえながらシーリングテープ（長さ約50cm）をゆっくりと引き抜きます。

シーリングテープは、矢印の方向にまっすぐ引き抜きます。

注意 シーリングテープを勢いよく引き抜いたり、途中で止めたりするとトナーが飛び散ることがあります。トナーが目や口に入った場合は、直ちに水で洗い流し、医師と相談してください。

- 曲げて引いたり、上向きや下向きに引っ張らないでください。シーリングテープが途中で切れ、完全に引き抜けなくなることがあります。

- シーリングテープは最後まで完全に引き抜いてください。シーリングテープがトナーカートリッジ内に残っていると、印字不良の原因になります。
- シーリングテープを引き抜くときは、ドラム保護シャッターを手で押さえつけないように気を付けて作業を行ってください。

- トナーカートリッジは、保護袋から取り出した状態で放置せず、できるだけ早く本体に取り付けてください。
- 引き抜いたシーリングテープは、地域の条例にしたがって処分してください。

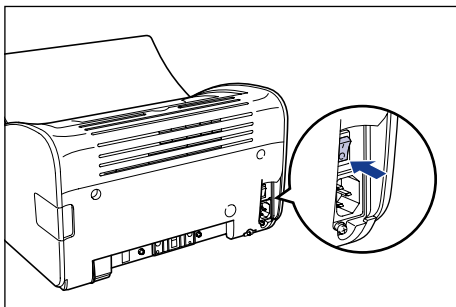
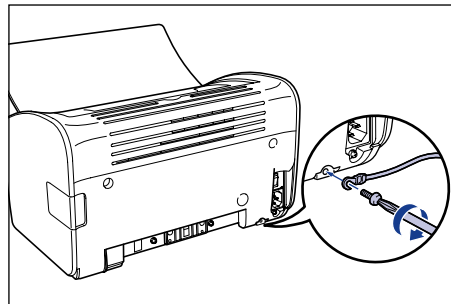
6 トナーカートリッジ左右の突起を本体内部のトナーカートリッジガイドに合わせて、奥に当たるまで押し込み ①、手前に倒します ②。

7 上カバーを閉めます。

重要

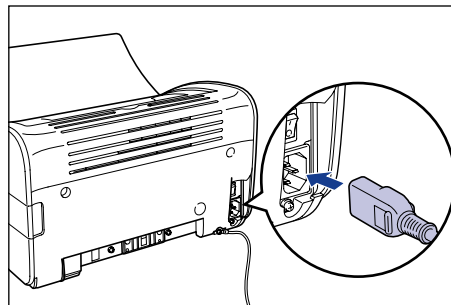
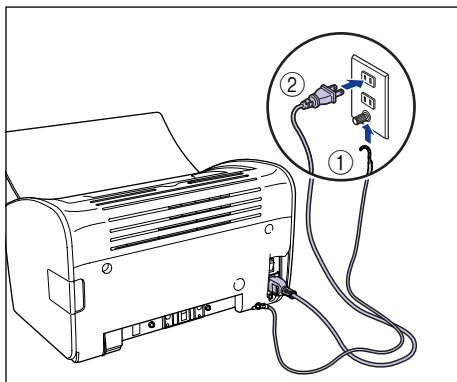
- 上カバーが閉まらないときは、トナーカートリッジの取り付け状態を確認してください。無理に上カバーを閉めると故障の原因になります。
- トナーカートリッジを取り付けたあと、上カバーを開けたまま長時間放置しないでください。

電源コードとアース線を接続します

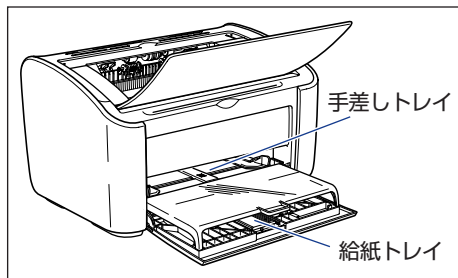
重要
- プリンタとコンピュータのアース線を両方とも接続してください。片方だけ接続すると、機器間に電位差が生じ、故障の原因になることがあります。
- なるべくひとつのコンセントを専用にしてお使いください。
- コンピュータ本体の補助コンセントに電源を接続しないでください。
- 本プリンタを無停電電源に接続しないでください。停電発生時に誤動作を起こしたり、故障するおそれがあります。

メモ
アース線の取り付け作業には、プラスドライバが必要です。あらかじめネジに合ったサイズと形状のものをご用意ください。

1 プリンタの電源スイッチがオフになっていることを確認します。

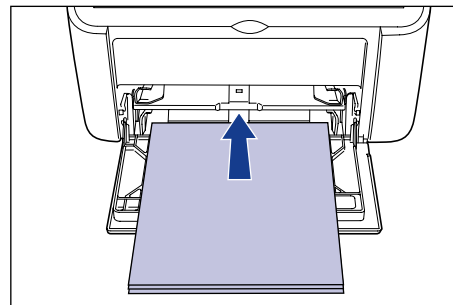
電源スイッチの "○" 側を押した状態がオフです。

2 アース線端子のネジをゆるめて取り外し、付属のアース線をネジ止めします。

重要
アース線が電源コード差し込み口にかからないようにアース線を取り付けてください。

3 電源コード差し込み口に、付属の電源コードをしっかりと差し込みます。

アース線を専用のアース線端子へ ①、電源プラグを電源コンセントへ接続します ②。

用紙をセットします

本プリンタは、給紙トレイと手差しトレイから給紙することができます。ここでは、定形サイズの普通紙をセットする方法のみを記載します。厚紙や OHP フィルム、ラベル用紙、封筒、はがき、ユーザ定義用紙をセットする方法は ユーザーズガイド「第 2 章 給紙／排紙のしかた」を参照してください。

重要

- 給紙トレイから印刷するときは、手差しトレイに用紙がセットされていないことを確認してください。手差しトレイに用紙がセットされていると、手差しトレイからの給紙が優先されるため、手差しトレイの用紙が給紙されます。
- 給紙トレイから印刷を行っている途中で、手差しトレイに用紙をセットしないでください。手差しトレイにセットした用紙が給紙され、重送や紙づまりの原因になります。
- バリのある用紙、しわのある用紙やひどくカールした用紙はセットしないでください。紙づまりや故障の原因になることがあります。
- 使用できる用紙の詳細は、ユーザーズガイド「第 2 章　給紙／排紙のしかた」を参照してください。

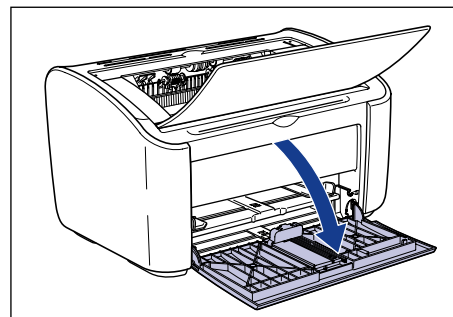
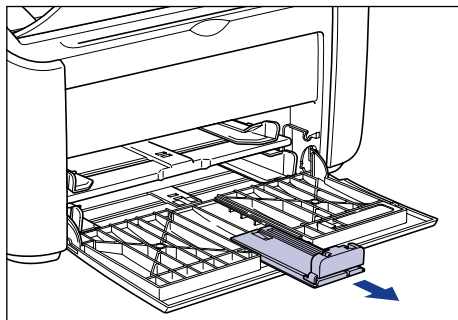
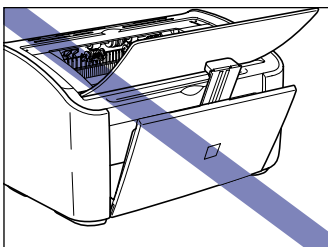
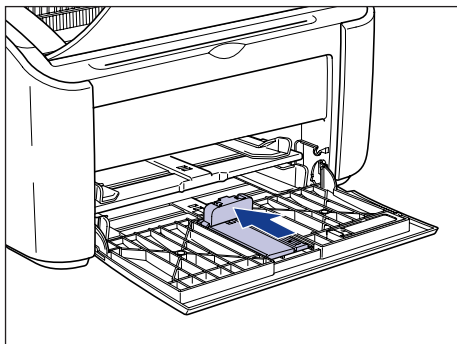
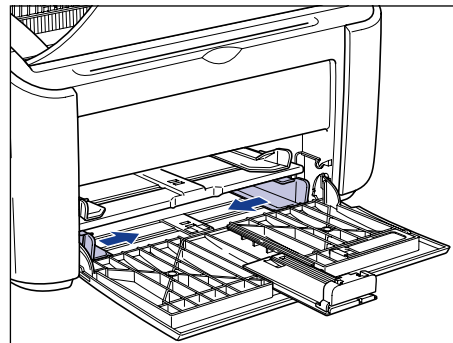
給紙トレイに用紙をセットする

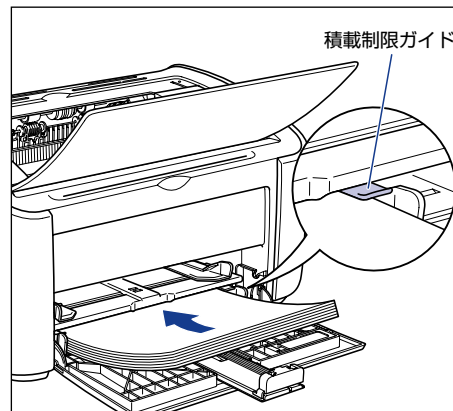
給紙トレイには A4、B5、A5、リーガル、レター、エグゼクティブサイズの普通紙（64g/m^2 の用紙）を約 150 枚までセットできます。また、厚紙、OHP フィルム、ラベル用紙、はがき、封筒洋形 4 号、封筒洋形 2 号や幅が 76.2 ～ 215.9mm、長さが 127.0 ～ 355.6mm のユーザ定義用紙をセットすることもできます。
給紙トレイに用紙をセットするときは、必ず縦置きにセットしてください。

重要

- 給紙トレイに用紙が残っているときに用紙を補充する場合は、セットされている用紙を一度取り出し、補充する用紙とともによく揃えてから給紙トレイにセットしてください。
- 連続で印刷を行う枚数は、各用紙タイプの積載制限の枚数を目安に、連続で印刷を行ってください。

1 **給紙トレイを開けます。**

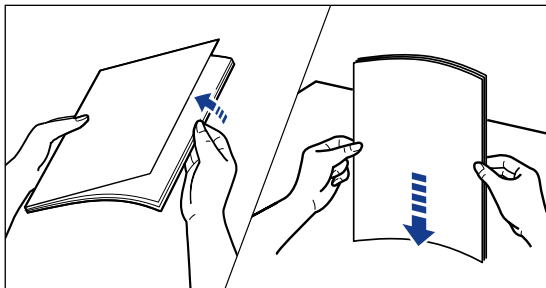
給紙トレイはプリンタ中央の溝に手を入れて開けます。

ステップ 4

2 後端の用紙ガイドを引き出します。

重要　給紙トレイを閉めるときは、必ず後端の用紙ガイドを図の位置に戻してください。図の位置に戻さないで給紙トレイを閉めると、プリンタが破損する原因になります。

3 用紙ガイドの幅を紙幅より少し広めにセットします。

4 用紙の印刷面を上にして、奥にあたるまでゆっくりと差し込みます。

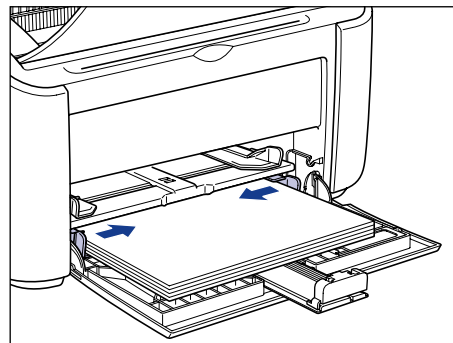
用紙束は積載制限ガイドの下を通してください。

注意　用紙をセットするときは、用紙の端で手を切ったりしないように、注意してください。

重要

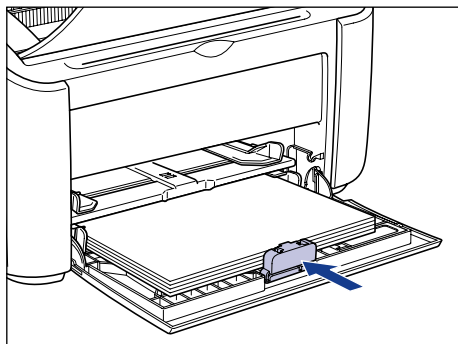
- 給紙トレイにセットできる用紙の枚数は約 150 枚（64g/m^2 の用紙）です。積載制限ガイドと用紙との間に十分すき間があることを確認してください。すき間がない場合は、用紙を少し減らします。

- 裁断状態が悪い用紙を使用すると、重送しやすくなる場合があります。そのような場合は、用紙の束をよくさばき、用紙を平らな場所でよく揃えてからセットしてください。

- 用紙を斜めにセットしないでください。
- 用紙の後端が不揃いになっていると、給紙不良や紙づまりの原因になります。
- 用紙の先端が折れ曲がっていたり、カールしている場合は、端を伸ばしてからセットしてください。

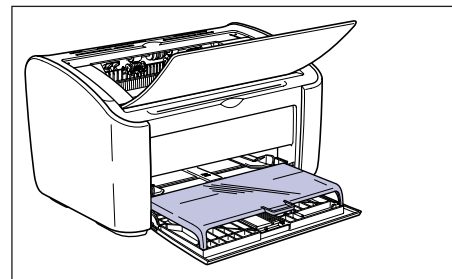
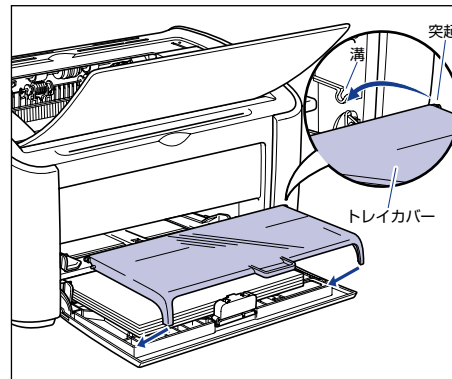
レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、用紙の表面（印刷する面）を上に向け、以下のようにセットします。

5 **用紙ガイドをスライドさせて、用紙の左右にぴったりと合わせます。**

ステップ 4

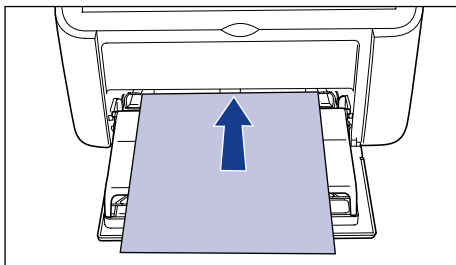
重要　必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。

6 後端の用紙ガイドを用紙に合わせます。

重要　印刷中は、給紙トレイの用紙に触れたり、引き抜いたりしないでください。動作異常の原因になります。

7 トレイカバーを取り付けます。

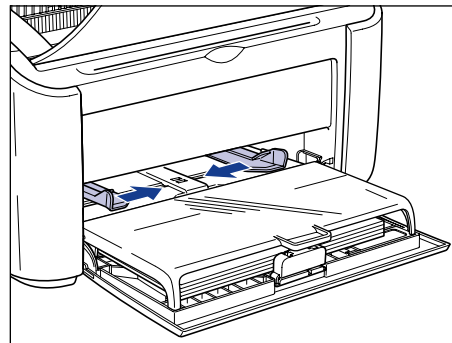
トレイカバーの左右の突起を本体の溝に合わせて取り付けます。

重要　トレイカバーは、給紙トレイにセットした用紙のホコリ除けや、手差しトレイに用紙をセットする場合のトレイの役割をしますので、必ず取り付けてください。

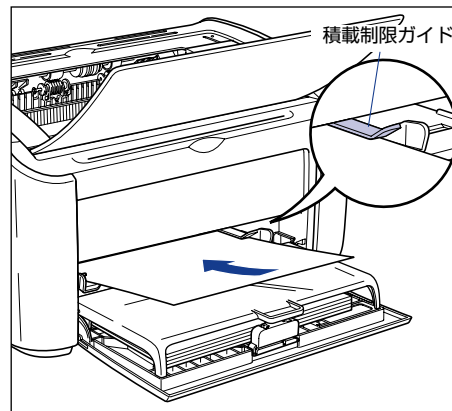
手差しトレイに用紙をセットする

手差しトレイには A4、B5、A5、リーガル、レター、エグゼクティブサイズの普通紙をセットできます。また、厚紙、OHP フィルム、ラベル用紙、はがき、封筒洋形 4 号、封筒洋形 2 号や幅が 76.2 ～ 215.9mm、長さが 127.0 ～ 355.6mm のユーザ定義用紙をセットすることもできます。
手差しトレイに用紙をセットするときは、必ず縦置きにセットしてください。

重要
- 手差しトレイには 1 枚まで用紙がセットできます。
- 手差しトレイからの複数部数や複数ページの設定を行っての印刷はできません。複数部数や複数ページの設定で印刷を行った場合、2枚目以降は用紙サイズや用紙タイプに関わらず給紙トレイから給紙されます。
- 印刷中は、手差しトレイの用紙に触れたり、引き抜いたりしないでください。動作異常の原因になります。

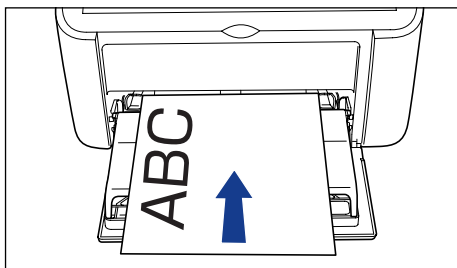
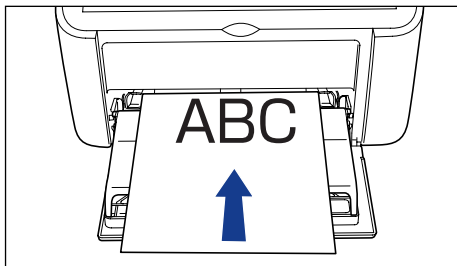
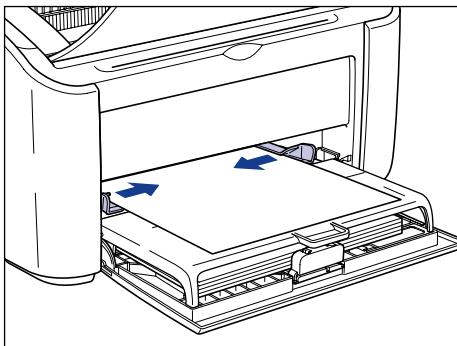
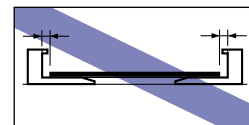
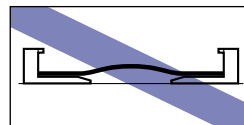
1 **給紙トレイが開いていない場合は、給紙トレイを開け、トレイカバーを取り付けます。**

➞ 給紙トレイに用紙をセットする：P.15

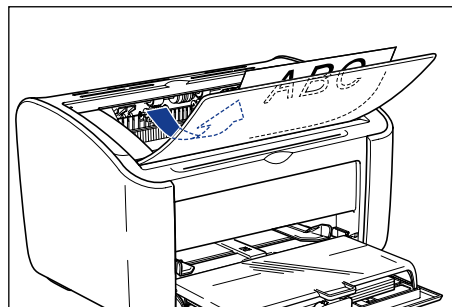
2 **用紙ガイドの幅を紙幅より少し広めにセットします。**

3 **用紙の印刷面を上にして、奥に当たるまでゆっくりと差し込みます。**

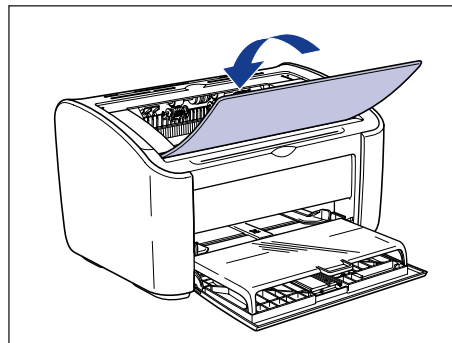
用紙は積載制限ガイドの下を通してください。

注意　用紙をセットするときは、用紙の端で手を切ったりしないように、注意してください。

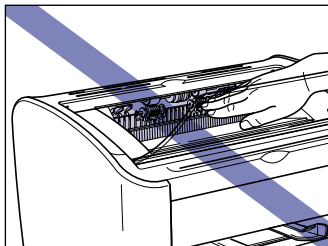
重要
- 手差しトレイにセットできる用紙の枚数は 1 枚です。
- 用紙を斜めにセットしないでください。
- 用紙の先端が折れ曲がっていたり、カールしている場合は、端を伸ばしてからセットしてください。

メモ　レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、用紙の表面（印刷する面）を上に向け、以下のようにセットします。

4 **用紙ガイドをスライドさせて、用紙の左右にぴったりと合わせます。**

重要
- 必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。

- 印刷中は、手差しトレイの用紙に触れたり、引き抜いたりしないでください。動作異常の原因になります。

排紙先について

本体上面の排紙トレイに印字した面が下向き（フェースダウン）で排紙されます。排紙トレイに排紙するときは排紙トレイを開けて排紙させます。

プリンタを使用しないときは排紙トレイを閉めてください。

ステップ 4

注意 排紙部のローラには衣服や手などを近づけないでください。印刷中でなくてもローラが急に回転し、衣服や手などが巻き込まれて、けがの原因になることがあります。

重要 プリンタの使用中や使用直後は、排紙トレイ周辺が高温になります。用紙を取り除くときや、紙づまりの処理をするときは、排紙トレイ周辺に触れないように気を付けてください。

メモ 排紙トレイには、普通紙で約100枚（64 g/m^2の用紙）まで積載することができます。

コンピュータと接続し、ソフトウェアをインストールします

●Windows をお使いの場合 →P.22
●Macintosh をお使いの場合 →P.28

Windows にインストールする

ここでは、USB ケーブルでプリンタとコンピュータを接続し、プリンタドライバ、USB クラスドライバをインストールします。
本プリンタの USB インタフェースは、接続するコンピュータの OS によって以下のようになっています。

●Windows 98/Me：USB Full-Speed（USB1.1 相当）

●Windows 2000/XP/Server 2003：USB 2.0 Hi-Speed/USB Full-Speed（USB1.1 相当）

警告

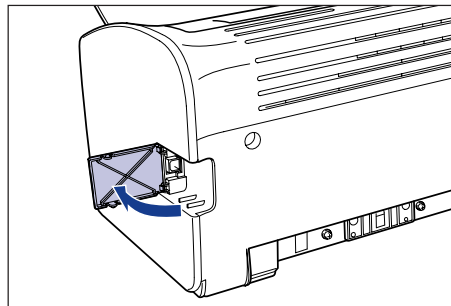
- 電源プラグを電源コンセントに接続している状態で USB ケーブルを接続するときは、アース線が接続されていることを確認してから行ってください。アース線が接続されていない状態で行うと、感電の原因になります。
- 電源プラグを電源コンセントに接続している状態で USB ケーブルを抜き差しするときは、コネクタの金属部分に触れないでください。感電の原因になります。

重要

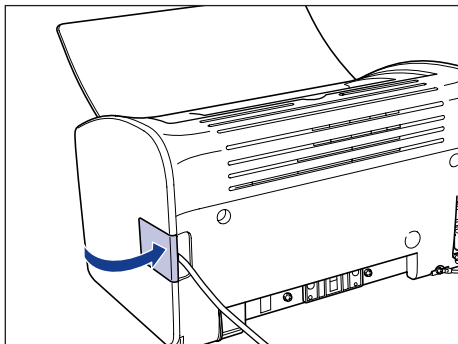
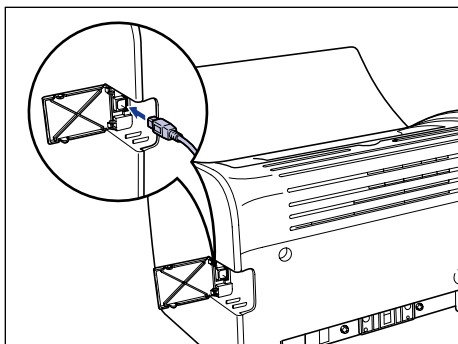
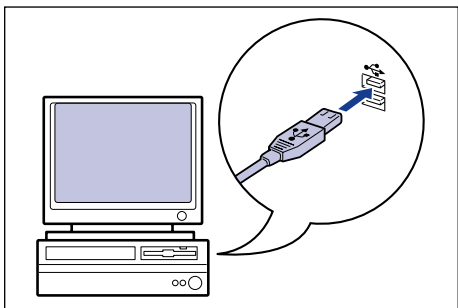
- コンピュータまたはプリンタの電源がオンになっている状態で USB ケーブルを抜き差ししないでください。プリンタの故障の原因になります。
- 本プリンタは印刷時に双方向通信を行います。片方向通信が必要なプリントサーバ、USB ハブ・切り替え機器等を使用しての接続は動作不良の原因になります。
- Windows 2000/XP/Server 2003 をお使いの場合、起動した際に、必ず Administrators のメンバとしてログオンしてください。
- プリンタを設置後、初めて電源をオンにしたときに、白紙が 1 枚排紙されることがありますが、異常ではありません。

メモ

- ここでは、Windows XP Home Editionの画面例で手順を説明します。
- 本プリンタにはUSBケーブルは付属していません。お使いのコンピュータに合わせてご用意ください。

1 プリンタとコンピュータの電源がオフになっていることを確認します。

2 USB カバーを開けます。

ステップ 5

3 USB ケーブルのBタイプ(四角い)側を本プリンタ背面のUSB コネクタへ接続し、USB カバーを閉めます。

4 USBケーブルのA タイプ(平たい)側をコンピュータのUSBポートへ接続します。

5 コンピュータの電源を入れ、Windows を起動します。

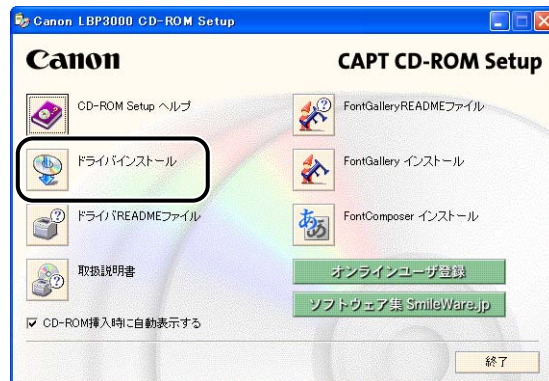
プラグアンドプレイの自動セットアップにより、ウィザードが表示された場合は、[キャンセル]をクリックして、本手順でインストールを行ってください。

6 付属のCD-ROM「LBP3000 User Software」をCD-ROM ドライブにセットします。

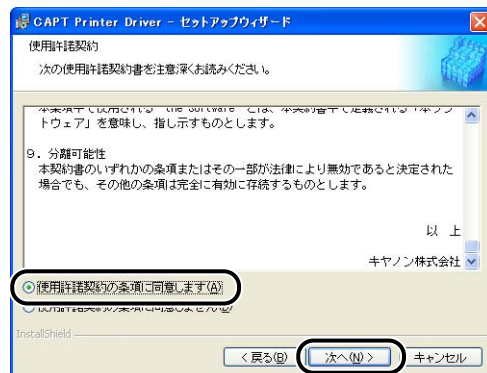
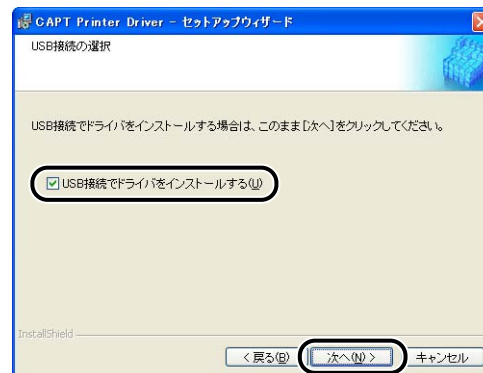
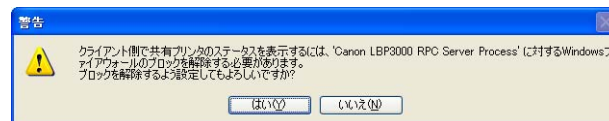
CD-ROM Setup が自動的に表示されます。

重要

CD-ROM Setup が表示されない場合は、[スタート]メニューから[ファイル名を指定して実行]を選択して「D:¥Japanese¥CNAB3MNU.exe」と入力し、[OK]をクリックします。(ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。)

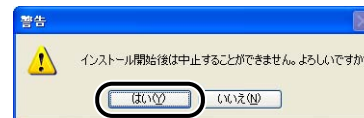
7 [ドライバインストール]をクリックします。

8 言語を確認し、[はい]をクリックします。

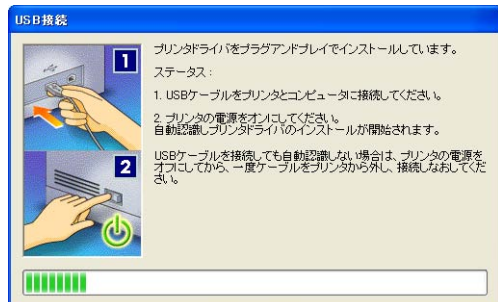
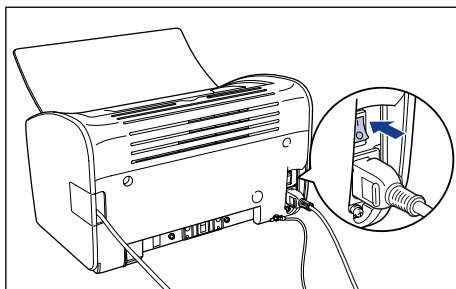
9 ［次へ］をクリックします。

10 内容を確認して、［使用許諾契約の条項に同意します］を選択したあと、［次へ］をクリックします。

11 ［USB 接続でドライバをインストールする］にチェックマークが付いていることを確認したあと、［次へ］をクリックします。

Windows XP Service Pack 2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS を使用している場合、以下の画面が表示されますので、［はい］または［いいえ］をクリックします。

［はい］をクリックすると、クライアント側との通信に対する Windows ファイアウォールのブロックを解除することができます。インストール中のコンピュータをプリントサーバとして使用する場合に選択してください。

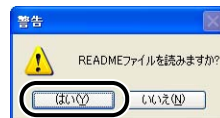
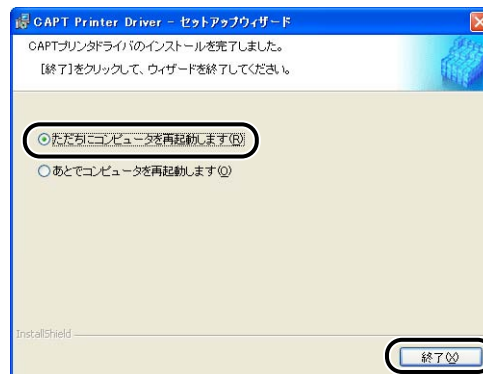
［いいえ］をクリックすると Windows ファイアウォールでクライアント側との通信が遮断されます。

12 「インストール開始後は中止することができません。よろしいですか？」というメッセージが表示されますので、［はい］をクリックします。

ステップ 5

- Windows 2000 をお使いの場合、［デジタル署名が見つかりませんでした］ダイアログボックスが表示された場合は、［はい］をクリックします。
- Windows XP/Server 2003 をお使いの場合、［ソフトウェアのインストール］ダイアログボックスが表示された場合は、［続行］をクリックします。

13 次の画面が表示されたら、プリンタの電源を入れます。

プリンタの電源スイッチの“I”側を押し、プリンタの電源をオンにします。

USB クラスドライバおよびプリンタドライバのインストールが自動的に開始されます。

- 自動認識されない場合は、ユーザーズガイド「第 6 章 困ったときには」を参照してください。
- Windows XP/Server 2003 をお使いの場合、［ハードウェアのインストール］ダイアログボックスが表示された場合は、［続行］をクリックします。

14 「README ファイルを読みますか？」というメッセージが表示されますので、［はい］をクリックして、README ファイルの内容を確認したあと閉じます。

15 インストール完了の画面が表示されますので、［ただちにコンピュータを再起動します］を選択し、［終了］をクリックします。

Windows が再起動します。

ドライバのインストールが正常に終了しなかった場合は、ユーザーズガイド「第 6 章 困ったときには」を参照して、もう一度 CAPT ソフトウェアをインストールしなおしてください。

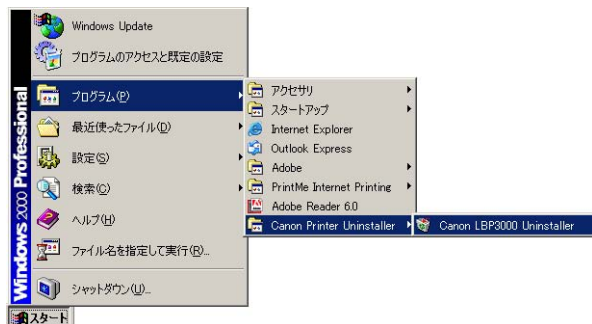
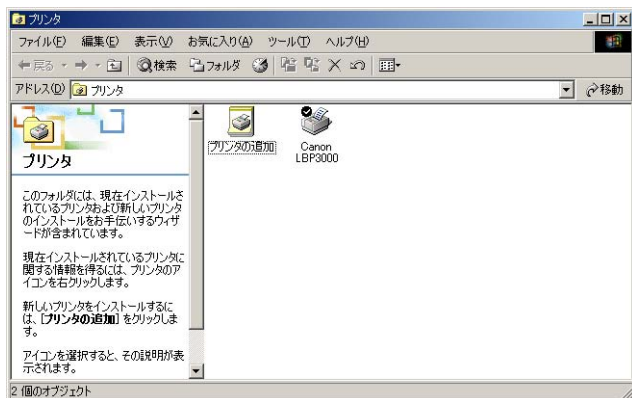
USB クラスドライバとプリンタドライバのインストールが完了しました。

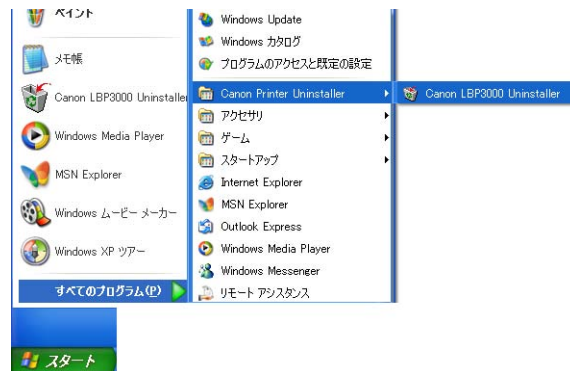
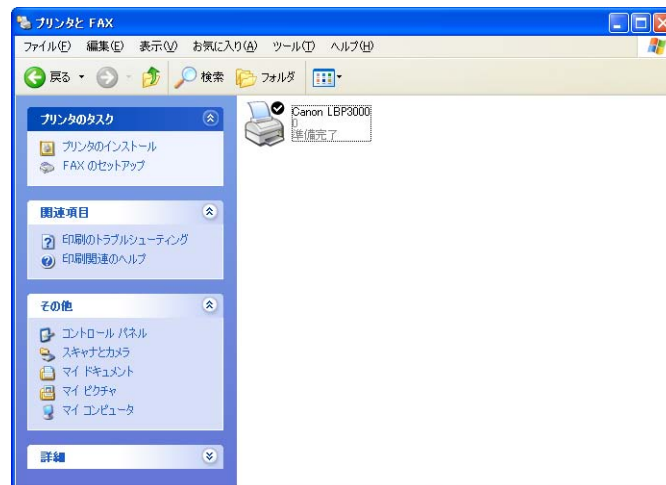
ステップ 5

インストールが完了すると

CAPT ソフトウェアのインストールが完了すると、以下のようにアイコンやフォルダが作成されます。

■ Windows 98/Me/2000 の場合

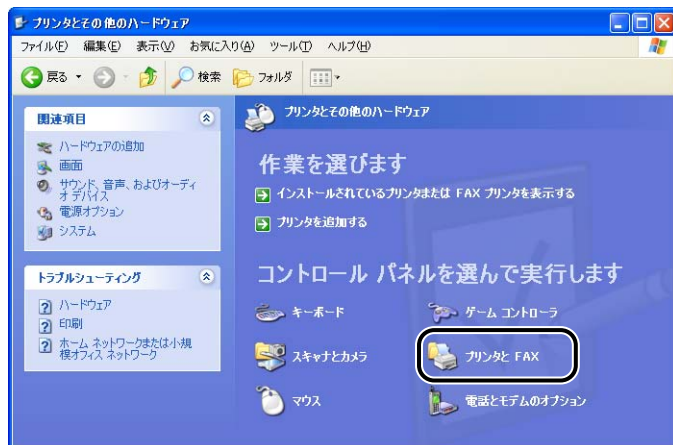
- ［プリンタ］フォルダに［Canon LBP3000］プリンタアイコンが表示されます。
- ［スタート］メニューの［プログラム］に［Canon Printer Uninstaller］が追加されます。

■Windows XP/Server 2003 の場合

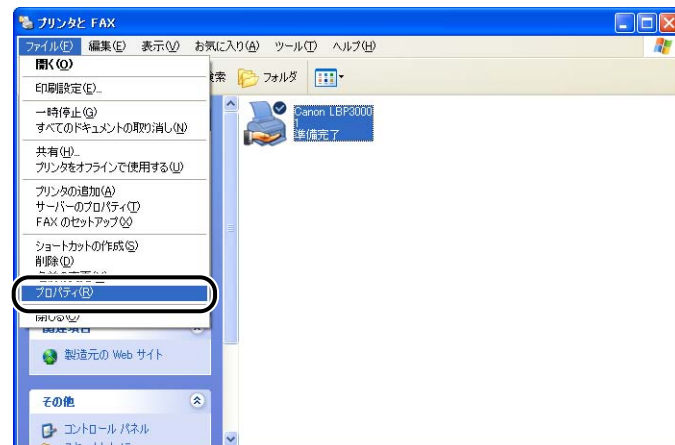
- ［プリンタと FAX］フォルダに［Canon LBP3000］アイコンが表示されます。
- ［スタート］メニューの［プログラム］に［Canon Printer Uninstaller］が追加されます。

テストページの印刷方法

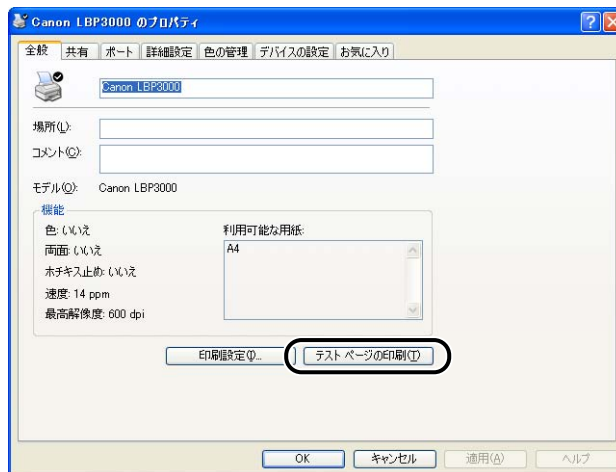
初めてプリンタをご使用になる前には、次の手順で必ずテスト印刷を行ってください。

メモ　ここでは、Windows XP Home Editionの画面例で手順を説明します。

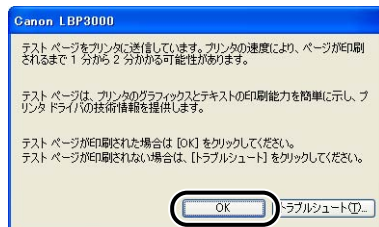
1　［プリンタとFAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。

Windows 98/Me/2000の場合は、［スタート］メニューから［設定］➞［プリンタ］を選択します。
Windows XP Professional/Server 2003の場合は、［スタート］メニューから［プリンタとFAX］を選択します。
Windows XP Home Editionの場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］➞［プリンタとFAX］の順にクリックします。

［プリンタとFAX］または［プリンタ］フォルダが表示されます。

2　［Canon LBP3000］アイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］を選択します。

プリンタの［プロパティ］ダイアログボックスが表示されます。

3　［全般］ページの［テストページの印刷］（Windows 2000/XP/Server 2003の場合）、［印字テスト］（Windows 98/Meの場合）をクリックします。

テストページの印刷が開始されます。

 重要　Windows 98/Me をお使いの場合は、[区切りページ] を設定して印刷することはできません。

4 **正しく印字された場合は、[OK] をクリックします。**

メモ　テストページが正しく印刷されなかった場合は、CD-ROM ユーザーズガイド「第 6 章 困ったときには」を参照して、もう一度CAPT ソフトウェアをインストールしなおしてください。

ステップ 5

これでプリンタの準備は終了です。
プリンタの機能を十分に活用していただくために、「CD-ROM ユーザーズガイド」を必ずお読みください。

Macintosh にインストールする

ここでは、USB ケーブルでプリンタとコンピュータを接続し、プリンタドライバをインストールします。

警告

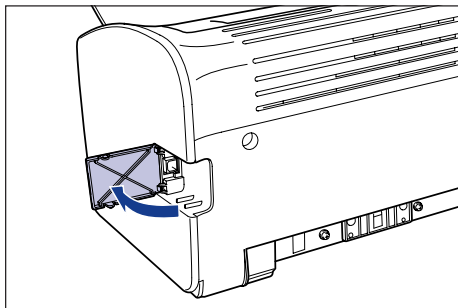
- **電源プラグを電源コンセントに接続している状態で USBケーブルを接続するときは、アース線が接続されていることを確認してから行ってください。アース線が接続されていない状態で行うと、感電の原因になります。**
- **電源プラグを電源コンセントに接続している状態で USBケーブルを抜き差しするときは、コネクタの金属部分に触れないでください。感電の原因になります。**

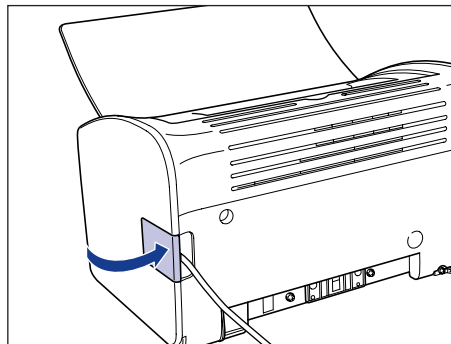
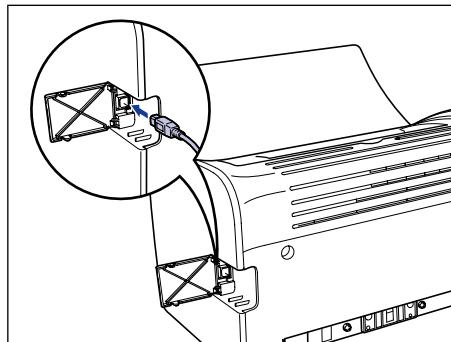
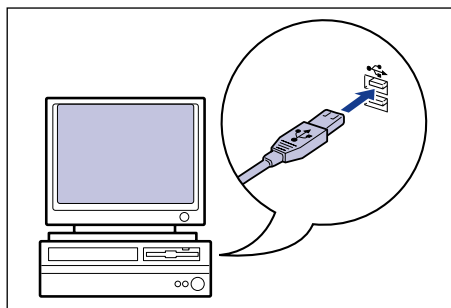
重要

- コンピュータまたはプリンタの電源がオンになっている状態で　USB ケーブルを抜き差ししないでください。プリンタの故障の原因になります。
- 本プリンタは、双方向通信を行います。片方向通信の USB ハブ・切替器等を使用しての接続は、動作確認を行っておりませんので動作保証はできません。
- インストール後、プリンタドライバやプリントモニタなどのアイコンの形が正しくない場合は、キーボードの［option］キーと［⌘］キーを一緒に押しながら Macintosh を再起動してください。デスクトップが再構築され、アイコンの形が正しいものになります。アイコンの形が正しくない場合は、インストールしたドライバファイルを削除してから、インストールをやりなおしてください。
- インストール中に、[中止] ボタンや［⌘］キー＋［ピリオド］キーで中止すると、インストール中のファイルが残ってしまいます。インストールを中止した場合は、ファイルを削除してから、インストールをやりなおしてください。
- マルチユーザ機能をご利用の場合は、「所有者」／「管理者」ユーザでログインしてからプリンタドライバをインストールしてください。その他のユーザではプリンタドライバをインストールすることはできません。なお、マルチユーザ機能の使用方法については Mac OS のヘルプを参照してください。
- プリンタを設置後、初めて電源をオンにしたときに、白紙が 1 枚排紙されることがありますが、異常ではありません。

メモ　本プリンタには USB ケーブルは付属していません。お使いのコンピュータに合わせてご用意ください。お使いのコンピュータに対応した USB ケーブルがおわかりにならない場合は、Macintosh を購入された販売店にお問い合わせください。

Mac OS X の場合

1 プリンタとコンピュータの電源がオフになっていることを確認します。

2 USB カバーを開けます。

3 USB ケーブルの B タイプ(四角い)側を本プリンタ背面の USB コネクタへ接続し、USB カバーを閉めます。

4 USBケーブルの A タイプ(平たい)側をコンピュータの USBポートへ接続します。

ステップ 5

5 コンピュータの電源を入れます。

6 マルチユーザ機能をご利用の場合は、「管理者」ユーザでログインします。マルチユーザ機能をご利用でない場合は次の手順に進みます。

7 Finder 以外のアプリケーションを終了します。

8 付属の CD-ROM「LBP3000 User Software」をCD-ROM ドライブにセットします。

キヤノンホームページからダウンロードしたプリンタドライバをご使用の場合は、［プリンタドライバ MacOSX］フォルダを開き、手順 10 に進みます。

9 CD-ROM のアイコンをダブルクリックし、［プリンタドライバ MacOSX］フォルダを開きます。

10 ［CAPT Installer］アイコンをダブルクリックします。

［認証］ダイアログが表示されます。

メモ　お使いの環境によっては、［認証］ダイアログが表示されない場合があります。その場合は、手順 12 へ進んでください。

11 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

メモ　ここで入力する［名前］と［パスワード］はMac OS で設定したものです。

12 内容を確認し、［同意する］をクリックします。

［CAPT Installer］ダイアログが表示されます。

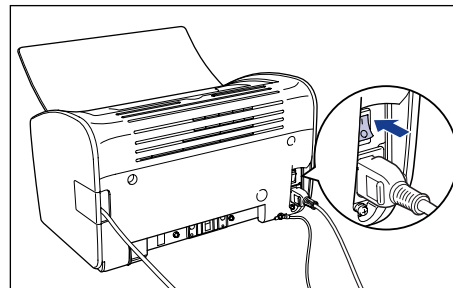
13 プルダウンメニューから［簡易インストール］を選択して、［インストール］をクリックします。

メモ　［カスタムインストール］を選択すると、インストールする項目を選択できます。

14 メッセージが表示されたら、［続ける］をクリックします。

インストールが開始されます。

15 ［再起動］をクリックして、Macintosh を再起動します。

16 Macintosh の起動後、プリンタの電源スイッチの‘I”側を押し、プリンタの電源をオンにします。

17 ［プリンタ設定ユーティリティ］／［プリントセンター］の［プリンタリスト］ダイアログを表示します。

Mac OS X 10.2.8 をお使いの場合は、お使いのハードディスク → ［アプリケーション］ → ［ユーティリティ］フォルダにある［プリントセンター］アイコンをダブルクリックします。
Mac OS X 10.3 以降をお使いの場合は、お使いのハードディスク → ［アプリケーション］ → ［ユーティリティ］フォルダにある［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンをダブルクリックします。

メモ　Mac OS X 10.3.x をお使いの場合は、［システム環境設定］の［プリントとファクス］アイコンをクリックし、［プリンタを設定］をクリックしても［プリンタリスト］ダイアログを表示することができます。

18 ［プリンタリスト］に［LBP3000］が表示されている場合は、プリンタの準備は終了ですので［プリンタリスト］ダイアログを閉じます。［LBP3000］が表示されていない場合は、手順 19 に進んでください。

ステップ 5

重要

以下の条件を満たしている場合は、プリンタが［プリンタリスト］ダイアログに自動的に追加されます。ただし、Mac OS X 10.3 以降では自動的に追加されない場合がありますので、その場合、［プリンタ設定ユーティリティ］からプリンタを登録してください。
・プリンタドライバがインストールされている
・プリンタとコンピュータが接続されている
・プリンタの電源がオンになっている

19 ［追加］をクリックします。

20 Mac OS X 10.2.8 〜 10.3.9 の場合は、ダイアログの上部にあるプルダウンメニューから、［USB］を選択します。Mac OS X 10.4 以降の場合は、［デフォルトブラウザ］をクリックします。

21 プリンタリストの一覧から［LBP3000］を選択し、［追加］をクリックします。

メモ

プリンタ名が表示されないときは、本プリンタとコンピュータが USB ケーブルで正しく接続されているか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。

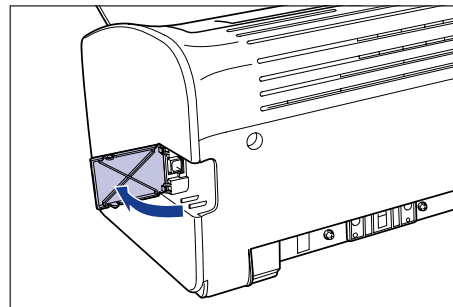
22 ［LBP3000］が表示されていることを確認し、［プリンタリスト］ダイアログを閉じます。

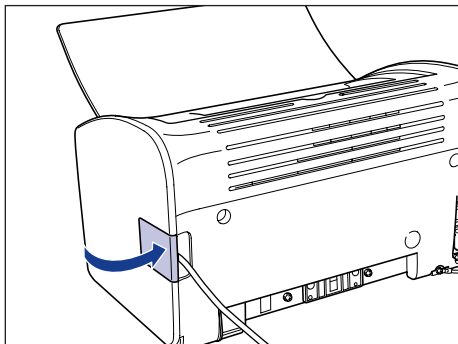
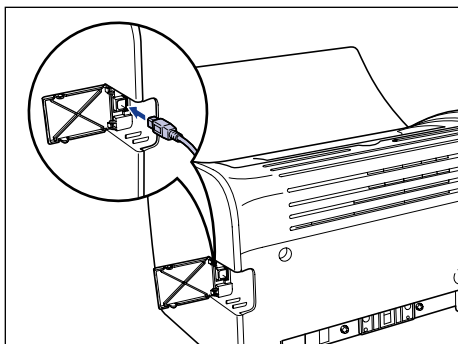
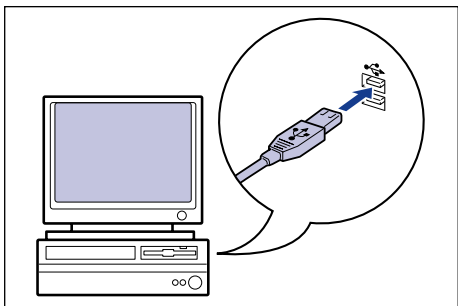
メモ

Mac OS X 用プリンタドライバについてのご質問は、「お客様相談センター」（巻末参照）にお問い合わせください。

これでプリンタの準備は終了です。
プリンタの機能を十分に活用していただくために、「CD-ROM ユーザーズガイド」および「CD-ROM Macintosh 用プリンタドライバ　オンラインマニュアル」を必ずお読みください。

Mac OS 9 の場合

1 プリンタとコンピュータの電源がオフになっていることを確認します。

2 USB カバーを開けます。

3 USB ケーブルの B タイプ(四角い)側を本プリンタ背面の USB コネクタへ接続し、USB カバーを閉めます。

4 USBケーブルのA タイプ(平たい)側をコンピュータのUSBポートへ接続します。

5 コンピュータの電源を入れます。

6 マルチユーザ機能をご利用の場合は、「所有者」ユーザでログインします。マルチユーザ機能をご利用でない場合は次の手順に進みます。

7 Finder 以外のアプリケーションを終了します。

8 付属の CD-ROM「LBP3000 User Software」を CD-ROM ドライブにセットします。

キヤノンホームページからダウンロードしたプリンタドライバをご使用の場合は、[プリンタドライバ MacOS9] フォルダを開き、手順 10 に進みます。

9 CD-ROM のアイコンをダブルクリックし、[プリンタドライバ MacOS9] フォルダを開きます。

10 [CAPT Installer] アイコンをダブルクリックします。

[ライセンス] ダイアログが表示されます。

11 内容を確認し、[同意する] をクリックします。

[CAPT Installer] ダイアログが表示されます。

12 プルダウンメニューから [簡易インストール] を選択して、[インストール] をクリックします。

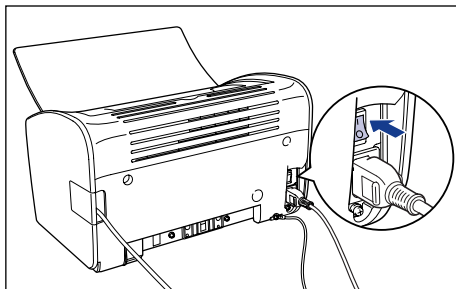
メモ　[カスタムインストール] を選択すると、インストールする項目を選択できます。

13 メッセージが表示されたら、[続ける] をクリックします。

インストールが開始されます。

14 [再起動] をクリックし、Macintosh を再起動します。

ステップ 5

15 Macintosh の起動後、プリンタの電源スイッチの“I”側を押し、プリンタの電源をオンにします。

16 アップルメニューから［セレクタ］を選択します。

17 ［CAPT Printer］アイコンをクリックし、［出力先の選択］のリストから［LBP3000］を選択します。

メモ

- ［出力先の選択］のリストにプリンタ名が表示されないときは、本プリンタとコンピュータがUSB ケーブルで正しく接続されているか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。
- ［オプション］をクリックすると、お使いのプリンタの解像度（アプリケーションの解像度）を設定できます。

18 ［セレクタ］を閉じます。

19 メッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。

メモ

Mac OS 9 用プリンタドライバについてのご質問は、「お客様相談センター」（巻末参照）にお問い合わせください。

これでプリンタの準備は終了です。
プリンタの機能を十分に活用していただくために、「CD-ROM ユーザーズガイド」および「CD-ROM Macintosh 用プリンタドライバ　オンラインマニュアル」を必ずお読みください。

ステップ 5

付録

CD-ROM について

■ CAPT（Canon Advanced Printing Technology）ソフトウェア、USB クラスドライバ

付属の CD-ROM に同梱されている CAPT（Canon Advanced Printing Technology）ソフトウェアは本プリンタを使用して印刷するために必要なソフトウェアです。お使いのコンピュータに必ずインストールしてください。
USB クラスドライバは、USB ポートを使用して印刷するためのソフトウェアです。CAPT（Canon Advanced Printing Technology）ソフトウェアおよび USB クラスドライバには以下のものがあります。

● Windows 98 /Me 用 CAPT プリンタドライバ
● Windows 2000/XP/Server 2003 用 CAPT プリンタドライバ
● Windows 98 用 USB クラスドライバ *1
● Mac OS 9 用プリンタドライバ *2
● Mac OS X 用プリンタドライバ *2

*1 Windows Me/2000/XP/Server 2003 用 USB クラスドライバは、OS に標準の USB クラスドライバを使用します。

*2 Mac OS 用プリンタドライバは付属の CD-ROM によっては、Macintosh 用のプリンタドライバが同梱されていない場合があります。付属の CD-ROM に、Macintosh 用のプリンタドライバが同梱されていない場合は、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）からダウンロードしてください。

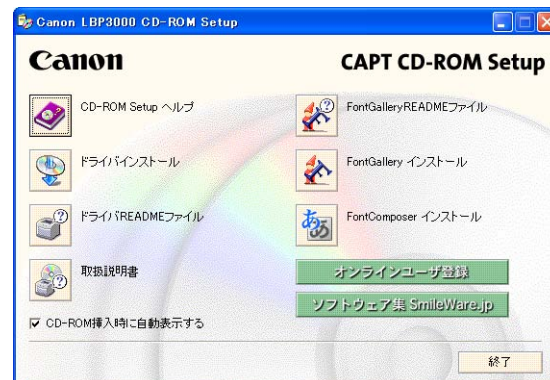
- Windows でお使いになる前には、必ず CD-ROM メニューから［ドライバ README ファイル］をお読みください。
- Mac OS 9 でお使いになる前には、必ず付属の CD-ROM（またはキヤノンホームページからダウンロードしたファイル）に収録されている［プリンタドライバ MacOS9］フォルダ内の「お読みください」をお読みください。
- Mac OS X でお使いになる前には、必ず付属の CD-ROM（またはキヤノンホームページからダウンロードしたファイル）に収録されている［プリンタドライバ MacOSX］フォルダ内の「お読みください」をお読みください。

■ FontGallery（TrueType フォント）

「FontGallery」は、Microsoft Windows、Macintosh 対応の TrueType フォントです。Windows 98/Me、Windows 2000/XP、および Macintosh 上のアプリケーションで自由に使うことができます。アウトラインフォントで作成され、フォントサイズも自由に変更して表示、印刷できます。
また、「FontGallery」の各書体と「かなデータ」を組み合わせて、新しい書体として登録するためのユーティリティソフトウェア「FontComposer」もお使いいただけます。

- Macintosh をお使いの場合は、かな書体および FontComposer はご利用いただけません。詳細は「 ユーザーズガイド」を参照してください。
- Windows で FontGallery をインストールする前には、必ず CD-ROM Setup から［FontGalleryREADME ファイル］をお読みください。
- Macintosh で FontGallery をインストールする前には、必ず付属の CDROM 内の［FGallery］フォルダにある［FontGallery 取扱説明］をお読みください。

CD-ROM Setup について

Windows をお使いの場合は、付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットすると、次の CD-ROM Setup が自動的に表示されます。
CD-ROM Setup から各ソフトウェアのインストールなどを始めることができます。

● CD-ROM Setup ヘルプ

このボタンをクリックすると、CD-ROM Setup についてのオンラインヘルプが表示されます。各項目をクリックするとその説明が表示されます。

● ドライバインストール

このボタンをクリックすると、セットアップウィザードが起動し、プリンタドライバのインストールを行います。

● ドライバ README ファイル

このボタンをクリックするとプリンタドライバの README ファイルが表示されます。このファイルにはオンラインヘルプや取扱説明書に記載されていない、個別の情報や重要な情報が記載されています。本プリンタをお使いになる前に、必ずお読みください。

● 取扱説明書

このボタンをクリックすると［LBP3000 取扱説明書］が表示されます。［設置時にお読みください］、［ユーザーズガイド］のいずれかをクリックすると、PDF マニュアルが表示されます。PDF 形式のマニュアルを表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。ご使用のシステムに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

* 付属の CD-ROM の「Manuals」フォルダには、以下の PDF マニュアルが収められています。
設置時にお読みください：Manual_1.pdf
ユーザーズガイド：Manual_2.pdf

● オンラインユーザ登録

このボタンをクリックすると、キヤノンホームページのご購入者アンケートページへアクセスします。大変お手数ではございますが、質問事項にご回答ください。ご回答いただきました内容はより良いサービスと今後の製品開発の貴重な資料として活用し、それ以外の目的に使用することはありません。

* アンケートにご回答いただく際には、商品名称と本体機番を入力していただく必要があります。
例）商品名称 LBP3000
本体機番 LLJA000001
（保証書および本体底面、梱包箱外側に記載されています。）

● ソフトウェア集 SmileWare.jp

このボタンをクリックすると、プリンタをより便利に使うための情報ページへアクセスします。

● 終了

CD-ROM Setup を閉じます。

- ［CD-ROM挿入時に自動表示する］が選択されているとき、付属のCD-ROMを CD-ROM ドライブにセットすると、CD-ROM Setup が自動的に表示されます。
- CD-ROM Setup が表示されない場合は、［スタート］メニューから［ファイル名を指定して実行］を選択して「D:¥Japanese ¥CNAB3MNU.exe」と入力し、［OK］をクリックします。
（ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。）
- ［FontGallery README ファイル］、［FontGallery インストール］、および［FontComposer インストール］については CD-ROM ユーザーズガイド「第７章　付録」を参照してください。

Canon

キヤノンお客様ご相談窓口 一覧表

ご相談窓口のご案内

お客様相談センター
（全国共通番号） **050-555-90061**

[受付時間] <平日> 9:00～20:00 <土日祝日> 10:00～17:00
（1/1～3は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は043-211-9627をご利用ください。
※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
※消耗品はお買い上げいただいた販売店、お近くのキヤノン製品取り扱い店およびキヤノンマーケティングジャパン（株）販売窓口にてご購入ください。なお、ご不明な場合は、上記の**お客様相談センター**にご相談ください。

修理受付窓口

Satera LBP3000の修理サービスのご相談は、お買い上げ販売店または、下記のサービス窓口へお問い合わせください。
下記、修理受付窓口の受付時間は 9:00AM～5:30PMです。土曜、日曜、祝祭日は休ませていただきます。（但し、東京QRセンター・新宿サービスセンターの営業時間は 10:00AM～6:00PM、休業日は 日曜・祝祭日です。）
また、※印のサービスセンターでは、郵送・宅配による修理品もお取扱いを致しております。

お願い：Satera LBP3000のお取扱い方法のお問い合わせは、必ず販売店または「お客様相談センター」あてにご連絡ください。

北海道地区

※札幌サービスセンター	TEL 011 (728) 0665 〒060-8522 北海道札幌市北区北7条西1-1-2 ＳＥ山京ビル１Ｆ　札幌支店内

東北地区

※仙台QRセンター	TEL 022 (217) 3210 〒980-8560 宮城県仙台市青葉区国分町3-6-1 仙台パークビルヂング１Ｆ　仙台支店内

本書は、本文に100％の再生紙を使用しています。

リサイクルに配慮して製本されていますので、不要となった際は、回収リサイクルに出しましょう。

修理受付窓口

関東・信越地区

大宮サービスセンター（持込のみ）	TEL 048 (649) 1450 〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-10-17 シーノ大宮サウスウイング6Ｆ　さいたま営業所内
東日本修理センター（持込のみ）	TEL 043 (211) 9032 〒261-8711 千葉県千葉市美浜区中瀬1-7-2 キヤノンＭＪ幕張ビル1F　幕張事業所内

東京・神奈川・山梨地区

東京QRセンター（持込のみ）	TEL 03 (3837) 2961 〒110-0005 東京都台東区上野1-1-12　信井ビル１Ｆ
新宿QRセンター（持込のみ）	TEL 03 (3348) 4725 〒163-0401 東京都新宿区西新宿2-1-1　新宿三井ビル１Ｆ
横浜QRセンター（持込のみ）	TEL 045 (312) 0211 〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸2-6-26 ＨＩ横浜ビル2Ｆ　横浜営業所内
※キヤノンテクニカルセンター	TEL 0297 (35) 5000 〒306-0605 茨城県坂東市馬立1234　F7棟3F

関東地区・東京地区で郵送・宅配にて修理品をお送りいただく場合は、上記キヤノンテクニカルセンターにお送り下さい。

中部・北陸地区

※名古屋QRセンター	TEL 052 (939) 1830 〒461-8511 愛知県名古屋市東区東桜2-2-1 高岳パークビル１Ｆ　名古屋支店内

近畿地区

※大阪QRセンター	TEL 06 (6459) 2565 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島6-1-21 キヤノンＢＳ中之島ビル2Ｆ

中国・四国地区

広島サービスセンター（持込のみ）	TEL 082 (240) 6712 〒730-0051 広島県広島市中区大手町3-7-5 広島パークビルヂング１Ｆ　広島支店内
高松サービスセンター（持込のみ）	TEL 087 (823) 4681 〒760-0027 香川県高松市紺屋町4-10 鹿島紺屋町ビル3Ｆ　高松営業所内

九州地区

※福岡QRセンター	TEL 092 (411) 4173 〒812-0017 福岡県福岡市博多区美野島1-2-1 キヤノンＭＪ福岡ビル１Ｆ　福岡支店内

2006年4月1日現在　上記の記載内容は、都合により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社　〒108-8011　東京都港区港南2-16-6
Canonホームページ：http://canon.jp

RT5-0043　(000)